村山AMRネットワークによる病院向け調査結果（最終報告、R6年分JANISデータから作成）

調査協力医療機関数：10病院

表1．村山AMRネットワークで集計、算出した耐性率の最終報告（２０２４年）

		薬剤名	アクションプラン目標値	R6耐性率(%)	R6耐性件数	R6検査数
①	腸球菌のバンコマイシン耐性率			0.14	2	1397
②	黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率★		20%以下	38.46	823	2140
③-1	大腸菌のフルオロキノロン耐性率★	LVFX	30%以下	28.25	622	2202
③-2	〃 のフルオロキノロン耐性率★	CPFX		27.03	480	1776
③-3	〃 のカルバペネム耐性率★	MEPM	0.2%以下	0.00	0	2202
③-4	〃 のカルバペネム耐性率	IPM		0.05	1	1958
④-1	多剤耐性緑膿菌（3剤耐性）			0.52	4	775
④-2	多剤耐性緑膿菌（2剤耐性）			9.17	72	785
④-3	緑膿菌のカルバペネム耐性率★	MEPM	3%以下	8.68	103	1187
④-4	〃 のカルバペネム耐性率	IPM		14.62	151	1033
④-5	〃 のアミノグリコシド系耐性率	GM		11.98	124	1035
④-6	〃 のフルオロキノロン系耐性率	LVFX		8.35	99	1185
④-7	〃 のフルオロキノロン系耐性率	CPFX		7.42	82	1105
⑤-1	肺炎桿菌のカルバペネム耐性率★	MEPM	0.2%以下	0.09	1	1140
⑤-2	〃 のカルバペネム耐性率	IPM		0.49	5	1018
⑥-1	多剤耐性アシネトバクター属（3剤耐性）			0.00	0	97
⑥-2	〃 （2剤耐性）			10.20	10	98
⑥-3	アシネトバクター カルバペネム系耐性率			5.19	7	135
⑥-4	〃 アミノグリコシド系耐性率			2.22	3	135
⑥-5	〃 フルオロキノロン系耐性率			11.11	15	135

表２．村山AMRネットワークで集計、算出したAUDの最終報告（２０２４年）

	R４調査３病院	R５調査９病院	R６調査10病院
⑦ キノロン系抗菌薬（注射）のAUD	0.36	0.36	0.35
⑧ 抗MRSA薬（注射）のAUD	0.87	0.33	0.38
⑨ 第3世代セフェム系抗菌薬（注射）のAUD	2.03	5.06	4.61
⑩ 第4世代セフェム系抗菌薬（注射）のAUD	0.96	0.35	0.34
⑪ カルバペネム系の静注抗菌薬のAUD	1.48	0.93	0.88

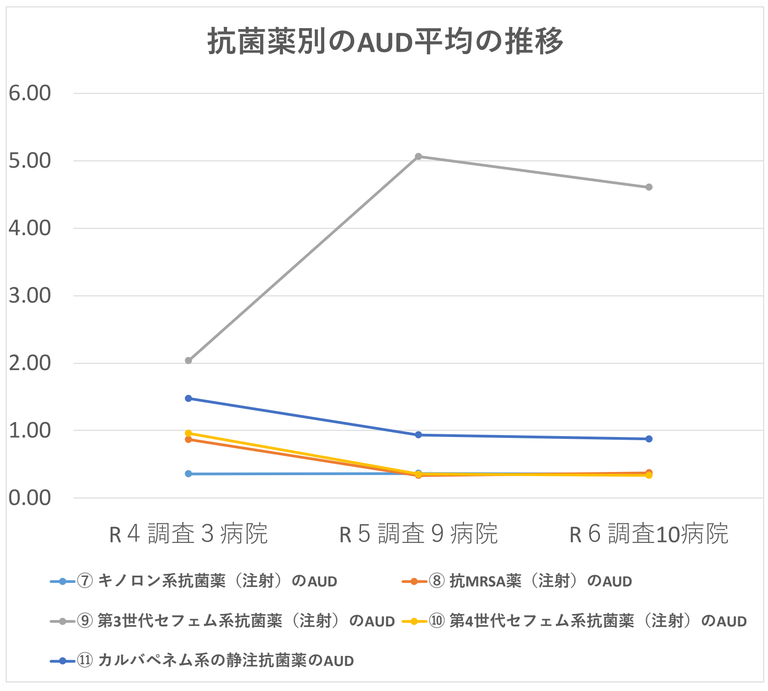


表３．今回の最終報告とアクションプランの目標値との比較（２０２４年）

	目標値					
AMRアクションプランの指標	2020年	2027年	R6調査結果	R6耐性件数	R6検査数	R6目標値との比較
黄色ブドウ球菌のメチシリン耐性率	50%	20%以下	38.5	823	2140	目標値より高い
大腸菌のフルオロキノロン耐性率	35%	30%以下	28.2	622	2202	目標値より低い
緑膿菌のカルバペネム耐性率	11%	3%以下	8.7	103	1187	目標値より高い
大腸菌・肺炎桿菌のカルバペネム耐性率（※）	0.1-0.2%	0.2%以下				
大腸菌のカルバペネム耐性率			0.00	0	2202	目標値より低い
肺炎桿菌のカルバペネム耐性率			0.09	1	1140	目標値より低い

※村山AMRネットワークの集計結果としては大腸菌と肺炎桿菌をそれぞれ別で集計して表記した

